

9月1日は「防災の日」

訓練で災害対応を迅速に



大規模災害時は道路寸断や救出要請の殺到などで、消防や救助隊はすぐに現場に駆けつけることは困難です。

▼自助 一人ひとりが自ら取り組むこと
▼共助 地域や身近な人同士が一緒になって取り組むこと
▼公助 行政（国や地方公共団体）が取り組むこと

自助・共助・公助による防災対策

災害はいつどのような形で起こるか分かりません。いざというときに慌てず冷静に行動するためには、訓練を通して「地域防災力」を高めることが大切です。市では、9月25日に総合防災訓練を実施します。これを機会に、いつか起こる大災害のために備えましょう。

市では、安心・安全のまちづくりを推進するため、「自助」・「共助」・「公助」による防災対策に取り組み、地域が一体となり災害対応に当たる体制の構築を推進しています。

▼自助 一人ひとりが自ら取り組むこと

災害発生時は 落ち着いた行動を

行政による支援（公助）には限界があるため、お互いに助け合い連携協力すること（共助）が大切です。さらには、自分自身が無事であれば助け合いは成り立ちません。災害による被害の軽減のためには、自助・共助・公助の連携が不可欠です。

大規模災害が発生すると公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

しかし、多くの人が一齐に徒歩で帰宅を始めると、路上や駅周辺は大混雑が発生し、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるばかりでなく、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

災害発生時にはむやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を取るようにしましょう。



平成28年熊本地震で大きく崩れた住宅。最大震度7を観測し、3万7千棟超の住宅が全半壊の被害にあった（写真提供：千葉県建築指導課）

◆災害が起こったら

危険から自分の身を守ることを最優先に、落ち着いて行動しましょう。

○まずは自分の身の安全を確保しましょう。

○職場や集客施設などの安全な場所にとどまりましょう。

○災害用伝言サービスを活用し、家族の安否や自宅の無事確かめましょう。

○交通情報や被害情報などを入手しましょう。

◆日頃の備えとして

特に、職場で災害に遭うことを想定して、普段から準備しておきましょう。

○携帯ラジオや地図の他、スニーカーなどの歩きやすい靴、懐中電灯、手袋、飲料水や食料などを用意しておきましょう。

○家族などと安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。

○徒歩による帰宅経路の状況（特に、コンビニやガソリンスタンドなど）を確認しておきましょう。

防災行政無線戸別受信機の電池確認を忘れずに

防災行政無線戸別受信機には、停電時でも使用できるように乾電池が入っています。乾電池は定期的の確認し、1年以上経過して古くなった乾電池は、早めに交換しましょう。電池交換のサイン

（①電源ランプが赤と緑に交互点灯②放送終了後のアラーム音）が出たら、新しい電池と交換してから電源スイッチを入れ直してください。

※住宅の建て替えなどで戸別受信機の外部アンテナを一時的に取り外す場合は、総務課消防防災班まで連絡してください。

匝瑳市

総合防災訓練

9月25日(日)

今年度の防災訓練では、「初動対応訓練（シェイクアウト訓練）」と呼ばれる、地震から身を守るための3種類の安全行動（左図）①姿勢を低くする②頭を守る③揺れが収まるまでじっとする）を取る訓練を約1分間行います。7時ごろに防災行政無線でお知らせしますので、自宅や職場

などで実施してください。
訓練日時：9月25日(日) 7時～(雨天中止の場合は、6時に防災行政無線でお知らせします)

訓練会場(全15会場)：①八日市場第二中学校②野栄中③八日市場小学校④豊栄小⑤須賀小⑥旧匝瑳小⑦豊和小⑧吉田小⑨平和小⑩椿海小⑪共興

小⑫栄小⑬飯高特別支援学校⑭今泉浜津波避難タワー⑮生涯学習センター
訓練内容：住民避難訓練、初期消火訓練、AED訓練、火災防衛訓練などの他、陸上自衛隊第1空挺団が八日市場第二中で車両展示や炊き出し訓練を行います。

※ご注意ください

緊急速報メールなどで災害による「避難指示」をお知らせします。実際の災害と誤解しないよう注意してください。

いざというときの1、2、3

地震発生時には「まず低く、頭を守り、動かない」ことが、地震による被害を減らすために必要な行動です。

いざという時に素早く反応するため、この安全確保行動の練習を積んでおきましょう。



【提供】効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

木造住宅の耐震診断と改修工事の費用を補助

市では、地震に強いまちづくりを進めるため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断に対して、費用の3分の2(上限は8万円)を補助しています。

また、診断の結果、耐震強度不足となった住宅を耐震基準まで向上させる改修工事にも、設計・工事監理と工事に対して、それぞれ費用の3分の2(上限はそれぞれ10万円、60万円)を補助します。

いずれも診断・着工前に申請が必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

問 都市整備課管理班
☎73-0091

「LPガス等合同防災訓練」を実施

千葉県LPガス協会による防災訓練が実施されます。

経済産業大臣から災害時のガスエネルギー供給の中核を担う施設として「LPガス中核充てん所」の指定を受けた市内事業所(指定を受けた県内9事業所の一つ)で、非常用設備の稼働訓練やLPガス容器の輸送などが行われます。

日時…9月13日(火)10時～
場所…八日市場瓦斯株式会社敷地内

※見学希望は、事前に下記まで連絡してください。

問 千葉県LPガス協会
☎043-246-1725

※2、3ページに関する問い合わせは総務課消防防災班☎73-0084へ